



まなびの郷ボランティアによるハロウィンイベント

みながら学べる環境づくりを目的として、主に実験や観察を中心に身近な科学を体験する「サイエンススクール」を年間3回実施してまいります。

次に、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていく「学校運営協議会」制度につきましては、矢測中学校が平成28年度から文部科学省の研究指定を受け、各種研修会の実施等に取り組み、平成29年度には神内小学校と相野谷小学校・中学校において「学校運営協議会準備会」を立ち上げ、家庭や地域のみならずと連携・協働した取り組みを実施してまいりました。

平成30年度には、町内すべての小中学校において、「学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）」を導入し、学校、家庭、地域が連携・協働して子どもの豊かな成長を支える、「地域とともにある学校づくり」を推進してまいります。次に、新学習指導要領が平成32年度から順次全面实施となりますが、平成30年度から小学3・4年生の「外国語活動」、小学校5・6年生の「外国語科」を「移行措置」としまして先行実施してまいります。

本町におきましては、英語教育を充実させるため、外国語指導助

が豊かな「アクティブ・シニア」まで、幅広い世代の皆さまのご登録をいただいております。親子で参加するイベントや阪松原の伝統料理の体験会などを実施しました。さらに、ボランティア会員で組織する、「まなびの郷イベント実行委員会」では、プロのシンガーソングライターによるコンサートを開催し、多くの方に来館していただき、楽しんでいただくことができました。今後も、小さなお子さまから高齢者まで、各世代が楽しみながら交流し、地域や伝統を学んでいく活動を展開するとともに、女性や子育て世代がボランティア活動に参加しやすい体制の充実を図り、一人ひとりが主役となって活躍できる生涯学習環境づくりを進めて



文化財指定に向けた調査が進む京城跡

手・ALTを2名配置し、これまでも町内の幼稚園、各小・中学校に計画的に派遣することにより、幼児期からネイティブな英語に親しみ、ALTとのふれあいを通じて、国際感覚を身に付ける取り組みを進めてまいりました。

さらに、平成29年度より、「小学校教育外国語教育担当者等会議」を継続的に開催するなかで、三重大学教育学部と連携し学級担任が主となる外国語活動の研修会などを実施しており、今後も英語力を向上していく取り組みを継続して推進してまいります。

また、「特別の教科道徳」につきましては、平成30年度より小学校から順次、本格実施となります。本町におきましては、平成29年度より「小学校道徳教育担当者等会議」を開催し、「道徳年間指導計画」や「評価」の在り方について、町内で統一した指導が図られるよう研修を進めてまいりました。

今後、学習指導要領に示されているように、「多面的・多角的に深く考えたり、議論したりする道徳教育」を推進してまいります。次に、経済的理由によって、就学困難と認められる学齢児童・生徒の保護者に支給しております「就学援助費」につきましては、これまで入学後に援助しております

まいります。

◆文化財

文化財の振興につきましては、紀宝町大里に位置する京城跡の文化財指定や活用に向け、これまで現地調査等を行い、平成29年度には地元関係者をはじめ町民の皆さまからのご意見を拝聴し、町文化財調査委員会や関係者が協働するなかで、京城跡の今後のあるべき姿を「京城跡将来像の基本構想」として取りまとめを行いました。

今後も、地権者様を含む、地元大里地区の皆さまと継続的に協議を行いながら、「京城跡将来像の基本構想」に基づき、地域振興への活用方法を、地元・行政との役



ウィンタースクール

でしたが、平成30年度に新入学する児童・生徒から「新入学児童生徒学用品費」を入学前の3月に支給を実施し、より援助の効果を高めてまいります。

◆学校施設

学校施設につきましては、現在、「非構造部材」の耐震化に順次取り組んでおり、平成29年度には、相野谷中学校の非構造部材耐震化工事を完了させ、町内の学校施設を安全で安心な環境となるよう、計画的に推進しております。

鶴殿小学校、うどの幼稚園につきましては、平成29年度に大規模改修工事の設計を行い、平成30年

割分担を含め、具体的な計画として策定してまいります。

◆社会体育

鶴殿運動場につきましては、平成29年度に大規模改修工事の設計業務を実施するなかで、ご利用いただいている各種団体のみなさまを対象とした説明会を開催し、いただきました多数のご意見をできる限り改修内容に反映してまいります。

平成30年度におきましては、この設計を基にナイター照明の取替、排水対策、観覧席の設置工事等の大規模な改修工事を実施し、これまで以上にスポーツに親しむ機会の拡大や、健康増進と体力づくりが出来る環境の整備、充実に努めてまいります。

◆図書館

図書館事業につきましては、平成27年度から開始しました「課題解決型図書館サービス推進事業」によるデータベース活用講座や、ビジネスに関する出張相談会、農業関係の講座や獣害対策講演会の開催など、さまざまな取り組みを今後も継続的に推進してまいります。また、平成23年度から開始しま



コミュニティ・スクール（講寿会とのふれあい）

度から両施設の大規模改修工事を実施してまいります。

また、学校教育環境を改善していくため、町内全小中学校の空調施設の整備や、矢測中学校の改修等につきましても、調査研究を進めてまいります。

◆生涯学習センター

生涯学習センター事業につきましては、「いつでもどこでも学べる教養豊かなまちづくり」を基本目標に、生涯学習講座やイベント等を開催してまいります。

平成28年度に設立いたしました「まなびの郷ボランティア」につきましては、子育て世代の母親をはじめ、若い世代から知識と経験

した移動支所における「移動図書館」事業につきましては着実に利用が増え、さらに子育て支援センターや保育所、老人介護施設などへも定期的な図書貸出を行っており、読書環境の充実や、地域活性化の一助となるよう取り組んでまいります。

今後も各関係機関と連携しながら、図書館として地域の課題解決の支援に取り組み、きめ細やかで地域に密着した図書館サービスをより一層充実させるための整備方法についても調査研究し、子どもの読書活動の推進や地域活性化の支援に努めてまいります。

◆予算編成

本町におきましては、国の動向に注意を払い、情報の収集を行いながら、予算の編成に取り組んでまいりました。

平成30年度当初予算につきましては、1月28日に町長選挙を控えていたことから、人件費などの事務的経費や社会保障費など経常的な経費、継続事業を中心とした骨格予算とさせていただきます。

※予算については、次号発行の広報きほう5月号で紹介させていただきます。